

臨床研究の実施に関する情報公開

掛川市・袋井市病院企業団立中東遠総合医療センターでは、臨床研究倫理審査委員会および病院長の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

研究課題名	特発性正常圧水頭症診療における脳神経外科の関わり
目的及び方法 研究対象者	特発性正常圧水頭症（iNPH）という病気は、歩き方がおかしくなったり、物忘れがひどくなったり、尿のトラブルが出たりすることがあります。 しかし、日本ではこの病気になっても、病院を受診する人は 10 人に 1 人もいないと考えられています。そのため、地域でこの病気についてもっと知ってもらうための活動がとても大切です。またアンケート調査から、受診はしても診断や治療の流れの中で、「脳外科医に紹介されてもシャント術の適応がないと言われる」ことが支障のひとつになっている事がわかっています。 当院の脳神経外科では、2023 年より iNPH の啓発活動およびタップテストによる診断に、積極的にかかわるようになってきました。 2022 年～2024 年のあいだに当院にて、iNPH 疑いで紹介をされタップテストを行った患者さまの診療情報から、これまでの活動の振り返り、効果を検証する事を今回の研究の目的としております。
利用する情報の項目と取得の方法	下記の情報を対象患者さまの診療録より収集し利用します。 患者背景：性別、年齢、既往歴、合併症、病前の日常生活動作、タップテスト前後の認知／運動機能
研究実施期間	実施期間：研究機関の長による実施許可日～2025 年 12 月まで 対象期間：2022 年 1 月～2024 年 12 月
研究機関の名称及びその長の氏名	研究機関名：中東遠総合医療センター 機関の長：院長 宮地正彦
研究責任者	中東遠総合医療センター 脳神経外科 鳥飼武司
利用する者の範囲	中東遠総合医療センター 脳神経外科 妹尾隆星
情報の管理者	院長 宮地正彦
研究の拒否について	患者さま又は患者さまの代理の方が、この研究のために情報が使用されることにご了承いただけない場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。除外の申し出により不利益を被ることは一切ありません。ただし、すでにデータ化された場合は除外できない場合がございますので、ご了承ください。
個人情報保護について	本研究に関わる関係者は、研究対象者の個人情報保護について、適用される法令、条例を遵守します。また研究関係者は、研究対象者の個人情報およびプライバシー保護に最大限の努力を払い、本研究を行う上で知り得た個人情報を正当な理由なく漏らしません。研究関係者がその職を退いた後も同様とします。
問い合わせ先	◆その他、この研究に関するお問合わせ、苦情等ございましたら下記へご連絡ください。 掛川市・袋井市病院企業団立中東遠総合医療センター 脳神経外科 鳥飼武司 電話 0537-21-5555（代表）平日 9：00 ～ 16：00